



卒業生からのメッセージ

みんな頑張っています

盛岡市の  
縫製工場勤務  
Y. Eさん



婦人服を裁断する仕事をしています。仕事を覚えるのに1ヶ月では全然足りません。**大切なことはメモをとり、同じことを二度聞き返さない**ように努力しています。

大震災の関係で沿岸の事業所が被災したため、この分の仕事を盛岡でも行い、残業時間が増えています。

仕事は大変で、**時と場合に応じて動かなければいけません**。常に周りを見ることが大切だと思います。

寮が会社の近くにあることはいいのですが、自炊は大変で、**周囲の部屋を気にするとあまり騒げません**。

現在、引っ越し荷物の運送、段ボール回収、廃棄物処理（段ボール処理やリサイクル活動）などを主に行っています。

怒られるたびに何度も辞めようと思いましたが、しかし仕事に慣れ、**仕事内容を覚えていくと、達成感を得られて少し楽しくなります**。

東京都の  
引越スタッフ  
K. Oくん



**あいさつができないと、先輩から声をかけてもらえなくなり孤立します**。

「授業中に寝たり、声が小さかったり、清掃をきちんとできない者は、大人のみならず、同年代の者からの評判が悪い。」という高校時代の先生方の話の意味が、今わかりました。

郵政業務 N. Tくん

介護福祉専門学校に通学しています。高卒後すぐに入学した人が少なく、**大卒者や社会人経験者が多い**ことに驚きました。20代後半の人と友達になりました。

介護福祉専門学校生 H. Mくん

## [学校紹介] 岩手県立農業大学校について

県南の金ヶ崎町にあり、岩手県の農業・農村の活性化を教育目的とした学校です。

- 1 農産園芸学科（定員 50 名 農産経営科・野菜経営科・果樹経営科・花き経営科）と畜産学科（酪農経営科・肉畜経営科）の2学科構成です。



農業高校のみならず、本校のような普通科高校からも数多く進学しています。

また、自宅で農家を営んでいない生徒も、全学生の30~40%います。卒業後は、農業を営む者、農業関係企業へ就職する者が全体の70~80%を占めています。

- 2 実験実習科目が全授業の半分を占め、県内農家での宿泊研修や、アメリカでの海外派遣実習もあります。

- 3 授業料・諸経費は、県立学校であるため比較的安価です。

全寮制 [男子 120 室 (全て個室)、女子 36 室 (2 人 1 部屋)]

であり、授業料・生活費 [寮光熱費や食費 (1 日 3 食)] を含め、年間 700,000 ~ 800,000 円で学生生活を賄うことができます。



- 4 平成 19 年度から専修学校化したため、日本学生支援機構の奨学金を借り入れることも可能です。また、四年制大学への編入も可能です。宮城大・岩手大・静岡大への編入実績があります。

[ 岩手県立農業大学校 オープンキャンパスについて ]

平成 23 年 7 月 28 日 (木) ~ 29 日 (金) (1 泊 2 日)

…原則として高校 3 年生

※ 参加費無料。JR 六原駅から大学校までの送迎バスがあります。

興味・関心のある生徒は、是非参加してみましよう。

